

そうきゅうじ
④宗休寺大仏殿

(関市指定重要文化財 西日吉町)



「関善光寺」として市民に親しまれている宗休寺の最も古い建物で、宝暦9年(1759年)に完成しました。創建当初は本堂でしたが、昭和26年(1951年)に大仏殿となり、現在に至っています。建物の構造は桁行三間、梁間三間の入母屋造で、屋根は椽瓦葺です。建物の基礎は天然の岩盤を利用して築かれています。内部には下総国印旛郡和泉村(現:千葉県印西市)の泉倉寺から譲り受けた阿弥陀三尊像が祀られています。

関の文化財探訪

その3

関の「文化財」を紹介します。

照会先 文化財保護センター ☎46-2313

④⑤
★
⑤宗休寺本堂

(関市指定重要文化財 西日吉町)

文政元年(1818年)に「一光三尊仏」の写仏を祀るお堂として計画され、文政10年に完成しました。長野善光寺本堂(国宝)を縮小して、造られています。当初は如来堂でしたが、昭和26年から本堂となりました。建物の構造は桁行八間、梁間三間の二重入母屋造で、向拝が付きます。屋根は銅板葺で、向拝部分は唐破風になっています。本堂の下には日本唯一の卍形をした戒壇巡りがあります。



【利用案内】 宗休寺(関善光寺)……参拝時間：午前9時～午後5時、参拝自由

戒壇巡り：大人300円、小人(中学生以下)100円

【アクセス】 国道248号線から平和通7交差点を北へ、東海北陸自動車道 関ICから車で約20分、長良川鉄道 関駅下車 徒歩5分